

紙推進協ニュース 平成30年8月3日 No.95

紙製容器包装リサイクル推進協議会 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-21 新虎ノ門実業会館8階

TEL : 03-3501-6191 ホームページ : <http://www.kami-suisinkyo.org/>

FAX : 03-3501-0203 Eメール : p@kami-suisinkyo.org

本紙推進協ニュース No.95では、(1) 容リ制度見直し関連動向 (2) 新規会員加入のご紹介 (3) 容リ関係省庁の組織変更・人事異動 (4) 創立20周年会員セミナー開催のご案内 (9/14開催) (5) 3R改善事例集創立20周年特別企画募集のご案内をお届け致します。

◇ 容リ制度見直し関連動向

1. 中国廃棄物輸入規制の動き

紙製容器包装あるいは雑がみを含む「その他古紙」が、本年1月より中国への輸出が禁止となり、在庫が増大していましたが、ゴールドenウィークをピークに焼却等の危機的な状況はひとまず回避されたようです。

この様な状況の中、「その他古紙」を代表する団体となりますと、当推進協議会となりますので、経済産業省のリサイクル推進課（現在の資源循環経済課）からヒアリングを受けるとともに、環境省のリサイクル推進室からも意見交換を求められ、3月には日本製紙連合会と、6月には全国製紙原料商工組合連合会とともにヒアリングを受けました。中国に輸出していた「その他古紙」を東南アジアにシフトしたり、通常古紙ルートで段ボールを中心に国内でリサイクルすることで全量消化するのは難しいため、7月にはコアレックス信栄株式会社とともにヒアリングを受けました。

古紙ルートで在庫が増大しますと、国内循環で受け入れるには品質要求が益々高くなりますので、輸出していた品質の低い自治体分の受け皿には、複合品のリサイクルに対応できるところも必要との要望もありました。

2. プラスチック資源循環戦略小委員会の設置 (資料①)

1) 中央環境審議会循環型社会部会（第28回）が7月18日に開催され、第4次循環型社会形成推進基本計画を踏まえ、かつ、「海洋プラスチック憲章」に掲げられた事項や数値目標も含めプラスチックの資源循環を総合的に推進するための戦略の在り方について、審議会の意見が求められることとなった。

2) 部会にプラスチック資源循環戦略小委員会を設置することとなった。

小委員会においては、プラスチックの資源循環を総合的に推進するために戦略の在り方に関する事項について検討を行います。

◇ 新規会員加入のご紹介

コアレックス信栄株式会社様には、上記の意見交換を含め私どもの活動にご理解をいただき、当推進協議会の企業会員への新規加入の申込をしていただきました。松田会長のご了解の上、理事会役員からも異議がありませんでしたので、よろしくお願ひ致します。

◇ 容リ関係省庁の組織変更・人事異動

1. 経済産業省のリサイクル推進課が資源循環経済課に変更

1) 経産産業省産業技術環境局リサイクル推進課長

高角健志課長が総務省行政評価局評価監視官に異動されました。後任に福地真美（ふくちまみ）課長が大臣官房政策審議室企画官より着任されました。

2) 経済産業省産業技術環境局のリサイクル推進課が資源循環経済課に変更

リサイクルの推進その他資源の有効利用の確保について、産業公害防止対策及び産業廃棄物対策と一体的に取り組むため「資源循環経済課」を設置する。7月25日付で、公布・施行されました。

2. 農林水産省食品産業局バイオマス循環資源課の人事異動

1) 食品産業環境対策室長

河合亮子室長が大臣官房国際部国際地域経済協力情報分析官兼食料産業局企画課付に異動されました。後任に、野島昌浩室長が農林水産技術会議事務局研究推進課産学連携室長より着任されました。

2) バイオマス循環資源課長

川野豊課長が大臣官房検査・監察部調整・監察課長に異動されました。後任に片貝敏雄課長が大臣官房付兼内閣官房内閣参事官（内閣官房副長官補付）より着任されました。

◇ 創立20周年会員セミナー開催のご案内（9／14開催）

当推進協議会は創立20周年を記念して会員セミナーを開催致します。

会員の皆様と、情報の共有と3R推進のための場にしたいと考えております。

※上記新任の課長、室長の講演も予定しておりますので、皆様のご参加、お待ちしております。

【開催日時】

日 時：平成30年9月14日（金）15：00～17：00

場 所：TKP新橋カンファレンスセンター ホール4B

【講演】

(1) 「容器包装の3R政策について」・・・・・・・・・・15：00～16：40

①経済産業省 産業技術環境局 資源循環経済課 福地 真美 課長

②環境省 環境再生・資源循環局 総務課 リサイクル推進室 小笠原 靖 室長

③農林水産省 食料産業局 バイオマス循環資源課 食品産業環境対策室 野島 昌浩 室長

(2) 「自主行動計画2020」と紙製容器包装の課題・・16：40～17：00

紙製容器包装リサイクル推進協議会 川村 節也 専務理事

※閉会後に会員相互の交流を目的に、懇親の場を計画しております。

時 間：17：00～18：45

場 所：TKP新橋カンファレンスセンター ホール1A

お申込：添付の参加申込書に必要事項を記入の上、平成30年9月3日（月）までにFAXにて出欠のご連絡くださいますようお願い申し上げます。

◇ 3R改善事例集創立20周年特別企画募集のご案内（資料②）

紙製容器包装「3R改善事例集第12版」において、通常の事例提供のお願いはすでにしてありますが、創立20周年の特別企画として「紙製容器包装20年の歩み」を取り上げたいと考えています。

1. 紙製容器包装20年の歩み

会員の皆様の係わる紙製容器包装が20年間（あくまで目安）で何がどの様変わったか。製品の写真や文章、数値などをご提供いただき、特別企画として作成、掲載させていただきます。

ご参考までに、募集内容や記入内容、パワーポイントの書式等を資料②として添付致します。別途、当推進協議会の窓口の方には、データをメールで送付させていただきますのでよろしくお願い致します。

2. 募集期限：9月末まで

募集期限は9月末までとさせていただきますが、作成途中の場合は事務局までご相談ください。よろしくお願い致します。

以上